

# 市民委員会資料

所管事務の調査（視察）

明治大学黒川農場について

資料1 黒川地区農業公園づくり事業について

資料2 21世紀型自然共生社会の構築に向けて 明治大学黒川農場  
(パンフレット)

経済労働局

平成24年5月16日

# 黒川地区農業公園づくり事業

—明治大学・JAセレスモス川崎・川崎市の連携とグリーンツーリズムの推進—

平成24年5月16日(水)

経済労働局農業振興センター

事業計画

年度	明坪地区	道路整備等	明大農場	セレスモス 奨励金
23	間伐・園路整備		整備	継続
24	間伐・整備・植栽	明大農場への道路改修 三沢川散策道整備調査	開場・連携	継続
25	間伐・整備・植栽	三沢川散策道整備	連携	継続
26~	里山管理	セレスモス周辺道路整備 水路改修、回遊性散策路整備	連携	継続

## 明治大学との連携

- H21 明治大学・川崎市連携協議会の実施  
明治大学との連携検討会(3回)  
インターンシップの開始(以降毎年実施)
- H22 明治大学との連携検討会(5回)、意見交換会(1回)
- H23 明治大学との連携検討会等(6回)、地元との意見交換会(4回)  
地元生産者等との農場見学(2回)
- H24 連携事業計画(検討中の課題)
  - 調査・研究の協力
  - 加工施設を利用した商品開発
  - 剪定枝のペレット化
  - 明大市民講座‘アグリサイエンスアカデミー’への講師としての協力(地元農業者、女性農業者‘あかね会’、農業技術支援センター職員)など

## 明治大学黒川農場の概要

平成24年4月開場

〔主な施設〕

- 敷地面積：約12.8ha
- 本館、実習棟：約2,600㎡
- 圃地面積：12,500㎡
- エコ温室(2棟)：約440㎡
- 栽培温室(7棟)：約3,000㎡
- ペレット化施設、作業棟等：約800㎡

〔市民・農家関連事業等〕

- 市民講座  
‘アグリサイエンスアカデミー’
- 食品加工・実習施設
- 自然観察園の市民開放

## グリーンツーリズム関連事業

- ホームページ‘あさおグリーンツーリズム’による情報発信(H23~)
- セレスモス農業情報センターの活用(H20~)
- 里地里山活動用地事業
  - 明坪地区の整備、市民ボランティア講座‘里山塾’の開講(H23~)
  - 地元農業者との協力による里山管理(H19~)
- 生態系に配慮した水路改修(H26~)  
明治大学黒川農場1号調整池流末水路の改修を検討
- 散策道整備の構想(H26~)  
回遊性を持たせた散策ルートの整備
- 黒川地区農業公園づくり事業の広報(H24.5)

## ○セレスモスから明大農場への道路改修

地元農業者と明治大学の要望を反映し、グリーンツーリズムの来訪者や明治大学学生の安全を確保する。

歩道・車道の舗装改修。延長=600/1,050m、幅員=6m

【H24事業実施】

## 集荷・出荷支援を通じた

## セレスモス活用の推進

- 地場産農産物の出荷率と  
集客の維持・増加に向けた  
セレスモス出荷奨励金の継続

○ 農業技術支援センター及びJAと連携し、多品目少量生産(ロマネスコ、アイスプラント、早生タマネギ等)、作付け時期の指導及び直売に適した作目の選定

○ 農業技術支援センター、女性農業者及び明大農場の加工施設と連携した新たな農産物加工品の研究と普及に向けた講習会の開催



## 農産物ブランド品等の放射能検査

(23年度実績)

- ・市内農産物「かわさき農産物ブランド品」(トマト、キュウリ、タマネギ、ダイコン、ウメ、ナシ、柿等)について市独自検査
- ・土壌検査 農業技術支援センター(国と県が実施する定点検査地点に指定)
- 公表 市のほかセレスモスでも結果を掲示

【H24継続実施】

## 下水道敷設に伴う道路補修(450m)

(明治大学の負担により平成23年12月完成)



## 三沢川散策道整備調査

【H24事業実施】

地元農業者の要望と農業振興地域整備計画を反映し、グリーンツーリズムやセレスモスの来訪者、明治大学の学生などの安全性確保のため、三沢川河川管理用道路の散策道整備について調査する。延長=620m  
農業振興地域整備計画



散策道整備調査